

5Gアートスクールの開催について

デジタル技術の活用による文化振興を進める山口県は、GIGAスクール構想実現に向けていち早く1人1台タブレット端末を授業に取り入れた防府市との連携により、山口県立美術館と防府市内の小学校を最先端の通信技術でつないで、学芸員が双方向の授業を行うアートスクールを開催しました。

今回のアートスクールは、5G通信の特長を生かした大型モニターへの高精細拡大映像の活用に加え、1人1台タブレット端末の特長を生かし、各児童が作品の中で自分の気になる箇所を自由に鑑賞し、意見や気づきを学芸員に送信することにより、本県が誇る美術作品への理解を一層深める取組です。

この「5G通信と1人1台タブレット端末のハイブリッドアートスクール」は全国初の試みです。(5G通信を活用したアートスクールは令和2年度に続き2回目。)

1 目的・概要

県立美術館と県内の小学校を最先端の通信技術で結び、5G通信及びGIGAスクール構想実現に向けた1人1台タブレット端末を適時活用することにより、繊細な色合いの雪舟の水墨画や国宝「山水長巻」の大容量デジタル映像などを題材として学芸員が双方向授業を行うことにより、本県の将来を担う子ども達に地域が誇る文化芸術の魅力を伝える。

2 日時

令和3年(2021年)12月21日(火)

【公開授業タイムスケジュール】

時間	内容	備考
9:10頃	児童着席	
9:15頃～	知事メッセージ	
9:20頃～ 9:55頃	アートスクール	・知事・防府市長授業参加 ・県美所蔵重要文化財や国宝映像などを題材
9:55頃～	質問など	

3 実施主体

山口県・防府市教育委員会・株式会社NTTドコモ中国支社

4 場所及び参加者

名称	住所	アートスクール参加者
山口県立美術館	山口市亀山町3-1	学芸員1名
防府市立松崎小学校 2F 視聴覚室	防府市東松崎町1-1	児童6年生3クラス91名(うち公開授業は1クラス31名) 知事・防府市長ほか

《5Gアートスクールイメージ図》

【山口県立美術館】

学芸員による授業



高精細作品映像・解説等

5G

意見等の発表



資料の送付・意見集約等

LTE

意見等の提出

【防府市立松崎小学校】

計91名

大型モニタ



1人1台端末

